

Pick up  
親の老後を考える

こだわって選びたい『サービス付き高齢者向け住宅(サ高住)』

救急病院の上階にある安心とゆとりのサ高住  
「ウイステリア千里中央」がオープン

「サービス付き高齢者向け住宅(サ高住)」は、2011年の高齢者住まい法改正により、制度化された。原則25㎡以上のバリアフリー住宅で、安否確認などにより、自立した暮らしをサポートするというもの。しかし、都市部では土地価格が高いことから、18㎡クラスの介護型サ高住がほとんど。そんな中、千里中央のど真ん中に、60代からの人生を楽しむための自立型サ高住(約25㎡/約51㎡)が誕生した。いざ、取材へ——。取材:文/渡部せつ子

憧れの住宅地、千里中央に、  
救急病院と一体型のサ高住登場!

大阪モノレール・北大阪急行「千里中央」駅から歩いて10分弱。カラフルな外壁デザインが目を引き、社会医療法人純幸会関西メディカル病院が目の前にそびえていた。9階までが病院で、10階から最上階の14階までがサービス付き高齢者向け住宅「ウイステリア千里中央」。建物の左側の専用エレベーターで10階に上がると、モダンなエントランスホールに迎えられる。

施設長の脇さんは「千里中央という土地柄ブランドにふさわしい品格」を大切に。吹き抜ける空間に心が癒される中庭。天気の良い日は外気浴が楽しめる。午後1時から入浴タイム。南向きの大浴場からは、大阪市内を一望出来る。



「お帰りなさい」「行ってらっしゃいませ」。エントランスホールの受付では、スタッフが入居者の生活相談に応じたり、安否の確認を行っている。



吹き抜ける空間に心が癒される中庭。天気の良い日は外気浴が楽しめる。



(上)「私たちがサポートします」。左から、訪問介護ステーションのスタッフ・澤井さん、サ高住のスタッフ・杉本さん、施設長の脇さん。(左)「自由に外出できるところが気に入っています」とAさん。スタッフの澤井さんと話が弾む。

24時間常駐のスタッフが  
緊急通報、安否確認などに対応

脇さんの案内で各フロアを歩いた。10階が、エントランスホール、ラウンジ、展望レストラン、大浴場などの共用部分。11階が、共用のダイニングと、シンプルな1ルーム(約19㎡/20㎡)が19戸。12階から14階には、2人入居にも十分な広さの約25㎡/51㎡の住居が63戸。浴室、キッチン、収納も完備された高級分譲マンションのような設えだ。ブラウンとオフホワイトのシックなデザインが落ち着く。

サ高住とはバリアフリー住宅に、介護福祉士などのスタッフによる「安否確認」「24時間緊急コール対応」「生活相談」のサービスが付いた賃貸住宅のことで、「ウイステリア千里中央」の場合も、ベッドサイドやトイレ、浴室などに緊急コールを設置。天井には人の動きに反応する生活センサーが設置されている。緊急通報や異変の情報は10階のサ高住事務所に集約され、スタッフが24時間対応している。



各種講座やフラダンスなど季節に合った様々なイベントも開催する。



西側がガラス張りの展望レストラン。10階から望む風景は、まさに絶景!



ラウンジは2か所あり入浴後や食後のくつろぎスペースとしての利用の他、貸切スペースとしての利用もできる。



奥には個室があり、家族のお祝い事などに対応。



メニューは、食材から、すべて厨房で調理している。主菜が肉か魚か、2種類のメニューから選択(入居者は1週間前までに)。ほかに、うどんやそばなどの一品料理も提供。

10階から展望する風景に心癒され  
ちょっとしたサポートが元気を応援

10階の共用部分には、大浴場やレストラン、ラウンジなどの設備が整っているが、ポイントが高いのは大浴場だ。広いガラス窓から大阪市内が一望出来る。また、西側が全面ガラス張りの展望レストランからは六甲山系も。この展望レストランには、入り口が入居者用と一般用の2カ所。昼食時には一般の人も予約なしで食事ができる点に注目したい(定食800円)。地域に開かれた施設は明るく生き生きとして、入居者にもスタッフにも、いい影響を与えていることが知られている。

メニューを撮影している入居者のAさん(70代)男性が夕食にやって来た。「ウイステリア千里中央」を選んだ理由を尋ねると「便利な土地柄です。姉が近所に住んでいて週1回会いに来てくれるというので決めました。ところが姉夫婦もここが気に入ったようで、たびたび来てくれ、ここで一緒に昼食をとったり、近所を散歩したり。病院や施設と違って、自由に生活できるのがいいですね」。入居当初のAさんは歩行が不安定だったが、それが、いまでは館内は杖なしで歩ける。自由な生活スタイルが、Aさんに自然なリハビリ効果をもたらしたのかもしれない。

この方にお伺いしました



ウイステリア千里中央 施設長 脇 伸行さん  
1968年、大阪生まれ。会計事務所及び、医療法人で様々な介護事業の立ち上げに携わり、会計、財務、マネジメントなどのスキルを磨く。現在、株式会社日本レーベン社員。

家族の安心にもつながるサ高住  
暮らしを彩るイベントも充実

近年、高齢者の単独世帯や夫婦のみの世帯の急増に伴い、高齢者が犯罪や事故、火災などに巻き込まれる痛ましいケースが増えている。とりわけ、高齢の親と離れて暮らす子どもにとって、大きな心配のタネだ。サ高住は、そういった事件事故などから、親の命や資産を守る役割も果たしている。また、賃貸借契約なので、入居時の費用は敷金のみで初期費用が抑えられ、入居しやすいのが特徴である。

脇さんは「今後は、季節のイベントやサークル活動にご家族ご友人にも参加していただける交流会などにも力を入れていきます。まずは施設を内覧して、食事をし、遠かな癒しの風景を眺めて、ウイステリア千里中央の魅力を感じていただければ」と話している。



ワンルームタイプのシンプルタイプ。洗面・トイレ、収納付きで、清潔感があって使いやすい。



シンプルモダンなデザインのエントランスホール。ゆったりとした大きなソファが印象的だ。



スタンダードタイプは洗面・トイレ・浴室・キッチン・エアコン・照明器具が標準で設置。51㎡の1LDKタイプ(写真左)は夫婦でも十分なスペース。

7/22(金)・23(土)  
**ウイステリア千里中央  
軽食付内覧会開催**  
■申込方法:電話にて受付(要予約)  
上記日程以外での見学もお気軽にご相談ください。  
**0120-165-372**  
(受付/9時~17時)



サービス付き高齢者向け住宅  
**ウイステリア千里中央**  
豊中市新千里西町1-1-7-3  
**0120-165-372**  
ウイステリア千里中央 で検索



施設概要 ●施設名/サービス付き高齢者向け住宅ウイステリア千里中央 ●所在地/大阪府豊中市新千里西町1丁目1番7の3 ●交通/大阪モノレール・北大阪急行「千里中央」駅から徒歩9分(約700m) ●総戸数/82戸 ●居住の権利形態/賃貸借契約 ●間取り/1R~1LDK ●事業主体/株式会社日本レーベン ●入居開始日/平成28年5月 ●登録番号/豊中市(27)0003

■入居資格		原則60歳以上の方 自立から要支援・要介護の方まで幅広く入居可能	
■料金			
●家賃ワンルーム		●前払金/なし	
シンプルタイプ	137,000円~150,000円	●管理費	40,000円または50,000円
スタンダードタイプ	177,000円~285,000円	●生活サービス費	1名につき32,400円(税込)
●家賃1LDK		●食事サービス費	別途
スタンダードタイプ	288,000円~419,000円	●敷金(2ヶ月)	274,000円~838,000円